

えんがわ会議で出た小野田区の課題、長所、理想の将来像

区や班の活動	
困っていること	良いところ
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の見守りが必要 ・若い人との繋がりが少ない ・草切り作業に若者が少ない ・行事の後、片付け作業をしない人が増えた ・行事に出ない人がいる ・避難所に詰める人がいない ・農業の後継者がいない ・消防団の若手が減っている ・役員の成り手が不足している ・シャクナゲを守る後継者がいない ・神楽の太鼓後継者が不足している 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事に参加する ・住民同士で居場所が分かる ・祭りが復活した ・神楽や祭りごとがある ・サロンがある ・「ちゃえん」のお茶飲み会がある ・ボランティア活動に声を掛け合う ・高齢者との交わりがある ・川祭りを行っている ・人が優しい ・シャクナゲ会が神社の整備をしている ・祭りに消防団が参加している

移住・定住・空き家	
困っていること	良いところ
<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅が少ない ・移住に対する支援金が少ない ・働く場所が不足している ・子どもが少ない ・若い人が出ていく ・結婚しない子どもが増えている ・空き家が増えている ・空き家バンクの登録が広がっていない ・一人暮らしの家庭が増えている ・移住希望者が一時滞在できる場所がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家をある程度把握している



移動手段・交通	
困っていること	良いところ
<ul style="list-style-type: none"> ・交通が不便 ・乗り合いバスが利用しにくい ・乗り合いバスで行ける場所が限定されている ・タクシーがすぐつかまらない ・スーパー等の店がない ・宅急便がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・社協の送迎サービスがある ・乗り合いバスがある ・コンビニがある ・買い物ツアーレーションを利用できる ・声かけて買い物に行っている

農業・自然環境	
困っていること	良いところ
<ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地が増えた ・田畠が荒れている ・空き地の手入れができない 	<ul style="list-style-type: none"> ・へべす生搾りがある ・自然がたくさんある ・清流がある



その他		
困っていること	良いところ	理想の将来像
<ul style="list-style-type: none"> ・道路工事が多くて通行しづらい ・迂回できる道路が少ない ・道路へのポイ捨てがある ・市役所の支所が遠くなる 	<ul style="list-style-type: none"> ・国道沿いの美化が足りない ・水害が心配である ・水害で人が地域から離れた ・指定避難所が遠い ・市役所の支所が遠くなる 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設が多い ・保育園がある ・東郷診療所が新しくできた ・郵便局、警察署、診療所が近い

牧水が愛した自然と絆がつながる東郷～日向市東郷地域振興計画～

方針2 安心して暮らせる地域集落をつくろう

小野田区えんがわ会議結果

第1回 令和5年12月14日(木) [参加者数17人]

第2回 令和6年2月8日(木) [参加者数16人]



令和5年度に『小野田区えんがわ会議』を開催し、10年後の“理想の小野田区”について参加者のみなさんで考え、今後必要になる取組を出し合いました。

その中で、特に意見の多かった理想の将来像3つと、それらを達成するために必要な取組について関係性をまとめてみました。

地域づくりは、無理をせず、ポジティブに、少しずつでも継続することが成功の秘訣です。『小野田区えんがわ会議』で出た全ての課題、長所、理想の将来像については裏面に掲載していますので、今後の地域づくりにおけるヒントとしてご活用ください。



小野田区の理想の10年後に向けて

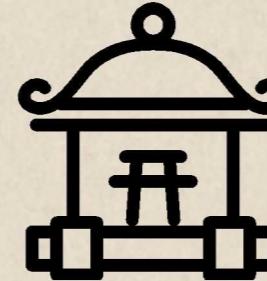
◆区の活動(神輿)を継続しよう！ ◆移動に困らないようにしよう！ ◆Uターンを呼び込もう！



…そのためには…

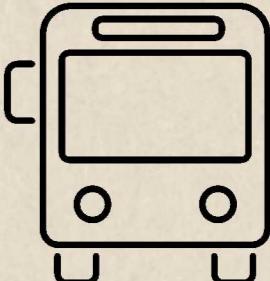
区の活動を継続する

- ◆ 活動を整理しつつ神輿は残す
- ◆ 活動に協力的な若者を増やす
- ◆ しゃくなげ祭りを開催する
- ◆ 神社を守る



移動に困らない

- ◆ バス停まで行く方法を確保する
- ◆ ライドシェアも活用する
- ◆ 送迎の仕組みをつくる

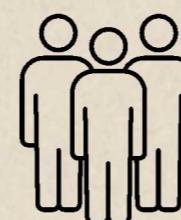


Uターンを呼び込む

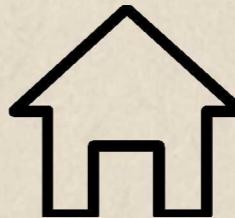
1. 小野田の魅力を外へ発信する
 - ◆ インターネット、SNSを活用する
 - ◆ 移住者獲得に繋げる



2. お試し体験住宅を整備する
 - ◆ 小野田に住んでみたい人が体験する
 - ◆ 区に馴染めるか互いに判断する



3. 空き家をリスト化する



4. 移住支援金制度を活用する

